

# ふるさとのみどり

第45号

発行月 令和7年3月

発行者

千葉市緑化推進協議会

会長 満富 五夫



## 緑豊かな街づくり！2025年を新たなスタートの年に！

会員の皆様には、当協議会の運営および活動にご協力いただき有り難く御礼申し上げます。当協議会は、緑豊かなまちづくりを推進することを目的に、マンションや宅地の緑地環境や景観保全のために、樹木医の訪問による植栽管理のアドバイス、緑化意識の高揚を図るための園芸講習会や緑化推進に関する講演会等を開催しております。これらの活動を通じ会員相互の交流を図るコミュニティづくりもしています。

近年の気候の変動には、発想を変えた対応も必要です。2025年を新たなスタートとして、さらに研鑽を積み重ね情報発信や活動を広げる事業も検討して参ります。

## 令和6年度の事業活動紹介

### 1. 樹木診断会(随時) 誌面 2頁目に掲載

会員地区に樹木医が直接訪問され植栽管理全般に関する指導アドバイスを受けられる樹木診断会を「稲毛スカイマンションAB棟」「八千代台パークハイツ」で開催しました。それぞれの課題や対応も報告書にまとめHPに掲載し情報共有しています。

### 2. 視察研修会(年1回) 誌面 2頁目に掲載

緑化意識の高揚と会員相互交流の為、令和6年10月に「戸定邸と千葉大園芸学部庭園」にバスで参り視察研修会を実施しました。

### 3. 園芸講習会(年1回) 誌面 3頁目に掲載

令和6年11月に「クリスマス用スワッグづくり」というテーマの講習会を千葉市中央コミュニティセンターで開催しました。

### 4. 緑化推進に関する講演会(年1回) 誌面 3頁目に掲載

緑と花のあふれる街づくり推進の為、樹木医の集団「NPO法人樹の生命を守会」事務局長吉岡賢人氏をお招きし「樹の生命を守る植栽管理と樹木診断」というテーマで開催しました。

### 5. 総会／理事会

第47回通常総会を令和6年5月17日(金)に開催、理事会は年間11回開催し当協議会を運営して参りました。

### 6. その他

情報発信として「会員だより」や各「活動結果報告」等の発行、千葉市のHPへの掲載の他、外来種や害虫に関する注意喚起のチラシも作成し配布しております。

千葉市緑化推進協議会は、千葉市と「緑地協定」を締結した地域及び本協議会の目的に賛同した地域の団体や個人が、会員地域の緑豊かなまちづくりのため、協力し合い活動することを目的として約46年前の1978(昭和53)年に設立され、現在は自主運営しています。

#### 「アメリカオニアザミ」の駆除にご

最近、近隣でアメリカオニアザミが、確認されるように、繁殖力が強く、生態系に影響を与える他、強く鋭いトゲが、外来生物法で要注意外来生物に指定されております。「アメリカオニアザミ」を見つけたときには、大きな葉をまた、情報提供いただきますよう、ご協力お願いいたします。



#### ＜チラシ＞

敷地を管理している皆さまへ

千葉市緑化推進協議会

#### 「ナガミヒナゲシ」駆除のすすめ

ナガミヒナゲシは、1961年に世田谷区で最初に発見された比較的新しい外来植物で、近年、千葉市内にも急速に広がっています。オレンジ色の花が可憐で美しいのですが、もと地中海沿岸原産の雑草で、驚異的な繁殖力で生態系へ影響を及ぼす可能性もあるとのこと。

(2018年、NHKやTBSの情報番組でも放送されました)



当マンション内(駆除しました)

## 樹木診断会の開催と活用のおすすめ

当協議会会員の管理組合や自治会は、無料で樹木診断を受けられます。専門家がご来訪され敷地内の樹木診断を行い植栽管理全般にアドバイスをさせていただきます。実施した結果は記録として残るようにしておりHPに掲載しますので、他の会員とお互いに役立つ情報を交換をすることができるとともに、将来に参照できますので樹木の経年変化を知ることにもなります。是非お役だていただければと思います。

・直近の樹木診断結果報告は、以下よりご参照ください。

・2024(令和6)年12月「八千代台パークハイツ(PDF:1.148KB)」

桜やケヤキの枝折れなどが心配ということで、診断しました。  
結果を受け優先順位を付けて植栽業者に対応を依頼されました。



・2024(令和6)年09月「稲毛スカイマンション(PDF:1.265KB)」

大きく育った樹木の建物などへの影響や枯れ木の診断、  
および笹の駆除方法などについてアドバイスがありました。



・2024(令和6)年02月「POPTOWN(PDF:1.259KB)」

シンボルツリーが植え替えても枯れるとの  
相談があり診断の結果、白紋羽病に感染  
したのが原因とのアドバイスがありました。



## 視察研修会に参加して

磯辺東住宅 荒井 雄二

令和6年10月9日視察研修会に参加しました。今回は千葉県松戸方面の視察研修会に行きました。訪問先は戸定邸(とじょうてい)、戸定邸歴史館ガイド見学、千葉大園芸学部の庭園ガイド見学、浅間神社の極相林(自由見学)、千葉県西部防災センター体験見学、道の駅いちかわに回りました。

今回、松戸シティガイドの皆様によるガイドもあり庭や歴史の説明もありとても良い時間を過ごすことができました。戸定邸は、是非一度必見のスポットです。戸定邸では、江戸幕府最後の将軍、徳川慶喜の弟徳川昭武の座敷で、明治時代の徳川家の住まいがほぼ完全に残る唯一の建物で、庭は西洋の影響を受けた事を感じられるお庭でした。

千葉大園芸学部の庭園はヨーロッパ様式の庭園がいくつも有りました。浅間神社の極相林は県の天然記念物になっています。また千葉県西部防災センターでは普段できない防災体験ツアーを学びました。

最後に比較的新しくできた市川の道の駅に寄り帰路につきました。



開催日: 令和6年10月9日(水)

[＜HP掲載 視察研修会＞](#)



## 『クリスマス用スワッグづくり』講習会に参加して

千葉中央フラワーマンション 花の会 阿部 美恵子

今回の講習会は自然素材を使ったスワッグづくりをテーマにフラワーデザイナーのイイジマ美絵先生にお出でいただき計画しました。「スワッグ」と言う言葉を初めて聞いた方も多かったようですが、スワッグの歴史は古く、もともとは農作物の収穫を祝うために使われていたものが北欧やドイツで冬の間に自然の素材を用いて家を飾る文化が根付いてきたのが発祥のようです。伝統的なスワッグは緑の葉や松、ヒイラギなどの常緑植物を主に使用し、リボンやオーナメントで装飾される事が一般的です。

と言うことで、今回は黄金ヒバの枝を主に、異なる3種類の枝を形良く組み合わせたものをベースに、松ぼっくり・カラスウリ・トウガラシなどの自然素材やオーナメントを取付けた製作でした。

皆さん取付け方にご苦労されていましたが、最後に先生が一人一人の作品を確認してくださり立派な見映えのする作品に出来上がりました。玄関や壁・ドアなどに飾る事でクリスマスの雰囲気がいっそう引き立てられた事と思います。今回役員で身近にある自然素材の採集にあたり、私達の身近にも松ぼっくり・ヘクソカズラ・ピラカンサス・南天の実など、スワッグの材料になりそうな自然素材がいろいろ見られる事に気づきました。今回のスワッグづくりの応用編として皆さんが持ち寄った素材を使って、次回はもう少し気楽に何気なく飾れるスワッグづくりが楽しめればと思っています。



開催日：令和6年11月29日(金)

[＜HP掲載 園芸講習会＞](#)

## 講演会「樹の生命を守る植栽管理と樹木診断」について

講師は樹木医集団「NPO法人樹の生命を守る会」の事務局長として、みどりを守るために、市民と行政とともに活動しておられる吉岡賢人氏に「街路樹の倒木リスク」にも関連したテーマで講演していただきました。

フランスでは、**アーボリスト(Arborist)**※が街路樹の剪定作業や樹木診断をしていることや国により美観や気候の違いによる剪定方式の違いなど興味あるお話があり、大変好評でした。

※アーボリストはロープクライミング技術を使い高い木に登って作業をする空師(そらし)の技術に加え樹木診断や治療を行う専門家で有資格者です。



### 講演内容：

- 自己紹介
- 2018年フランス「パリ、ナント、リヨン」などの現地調査より
  - ・引張試験の存在を知る。試験機器「PiCUS TreeQinetic」
  - ・フランスの剪定技術等についての紹介
 (オタマジャクシ式、カーテン式、猫の頭式、自然式、雲形)剪定等
- 直営アーボリストとの交流
- 樹木診断機器「PiCUS TreeQinetic」の紹介
- 日野市で発生したイチヨウの落枝について
- まとめ



開催日：令和7年1月25日(土)

[＜HP掲載 講演会＞](#)

## 緑豊かな環境づくりに役立つ行政の施策情報

最新情報は千葉市のホームページや、行政の担当窓口を確認ください。

[緑と花の推進室HP](#)

問合先:都市局公園緑地部緑政課緑と花の推進室 電話:043-245-5775、ファックス:043-245-5885

### 『千葉市緑と水辺のまちづくりプラン2023』

[緑と水のまちづくりプラン2023](#)

千葉市の豊かな緑と水辺を次世代に引き継ぐため、市民の皆さんをはじめとする多様な主体と行政が連携・協力して取り組む、千葉市の緑と水辺のまちづくりの基本方針を示しています。

### 『花壇コンクール』

[緑と花のポータルサイト](#)

花壇コンクールは、配布される花の種子をまき、育て、デザインした花壇を競っていただくものです。花づくりの経験のない方、花づくりを楽しんでいる方、どなたでも参加できます。

### 『緑と花の園芸講座』

募集は、「ちば市政だより」に掲載されます。

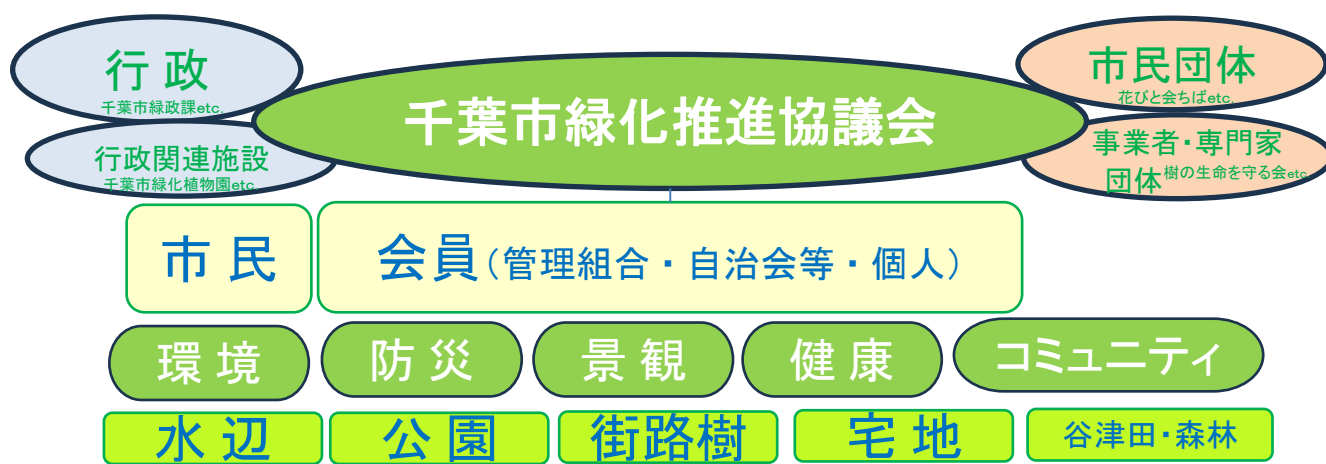
令和6年度は「土と肥料の作り方、使い方」「秋植えハーブの植付けと管理」がありました。

### 【千葉都市緑化植物園】

[千葉市都市緑化植物園HP](#)

都市緑化に係る指導相談の実施、講習会及び展示会の開催を通じて、都市緑化に関する知識の啓発及び普及を行っています。

## 当協議会の役割と位置づけ



緑と花に関する相談は、以下の施設で専門家の相談員に直接相談できます。

※相談日時は直接問合せください。

- ・千葉市都市緑化植物園 みどりの相談所
- ・千葉市花の美術館 みどりの相談コーナー
- ・千葉県立青葉の森公園 緑の相談所

TEL.043-264-9559 Email: ryokka-2@cue-net.or.jp  
TEL 043-277-8776 Email: hanabi-sodan@worldparkjp.com  
TEL.043-208-1510

※公園や街路樹の相談は、都市局公園緑地部公園管理課 TEL.043-245-5780 Email: kanri.URP@city.chiba.lg.jp

### 新規会員募集！！

千葉市内の緑豊かなまちづくりに参加しませんか。皆様のご入会をお待ちしております。

☆会員資格 市内の自治会、町内会、マンション管理組合、個人

☆会費（年）は1団体の戸数により定めています。

|           |        |           |           |
|-----------|--------|-----------|-----------|
| ①199戸以下   | 3,000円 | ②200～299戸 | 5,000円    |
| ③300～499戸 | 8,000円 | ④500戸以上   | 15,000円   |
| ⑤個人会員     | 1,000円 | ⑥賛助会員     | 1,000円／1口 |

・個人会員は、市民どなたでも会員になれます。ご自身が所属する自治会、管理組合等が会員になっていても個人会員になれ、当協議会からの案内が直接届くようになります。

・賛助会員は、企業、団体、個人等で当協議会を応援していただける方々です。

☆問合せ／入会申込先 千葉市緑化推進協議会事務局「みつとみ」

TEL.090-6517-8555 FAX.043-253-3815

Email: c.ryokkasuisin@gmail.com

ホームページ

[千葉市緑化推進協議会](#)

[検索](#)